

第9期 小金井市地域自立支援協議会 相談支援部会活動報告

部 会 名	障害者支援施設検討部会
開 催 日 時	令和7年7月30日 (水) 18:00~19:00
記録担当委員	尾島 聖子

【協議概要】

(1) 東京都との協議状況について (資料1)

- 事務局から、東京都福祉局を訪問して協議を行った旨の報告があった。
- 障害者支援施設の未設置地域においては「地域生活支援型入所施設」を整備していく必要がある旨、東京都の障害者計画に記載がある。
- 整備を行うに当たり、真に入所施設を必要とする方々のニーズ把握が必要となるため、市が実施したアンケート調査の内容を十分参考しつつ検討していく。
- 民設民営とした場合、開設時の補助金はあるのか。
→ 補助上限額内で都3/4の補助があり、法人の自己負担は1/4と補助対象外経費の負担となる。しかし、補助金の採択にあたっては国の審査があり、採択されない場合も多いとのこと。

(2) 障害者支援施設（入所施設）検討のためのアンケート調査結果について (資料2)

- 事務局から、アンケート調査結果の報告があった。
- 当事者・家族向けアンケートの回答率は40.9%、事業者向けアンケートの回答率は18.5%であった。
→ 当事者・家族向けアンケートの回答率は一定程度ある一方、事業者向けアンケートの回答率は低く、市外施設からの回答内容として小金井市の状況が分からぬいため回答できないとの意見もあった。
- 知的障がいのある方の利用希望が多く、「すぐに利用したい」「将来的に利用したい」と回答した方は回答者全体の約半数（136人）であった。また、施設が対象とする障がい種別の希望としても知的障がいが多かった。
- 施設利用にあたって不安に思うことは、支援の質に関する内容が多かった。
- 事業者の課題としては、人材確保、運営資金不足が主に挙げられていた。
- 施設規模について、小規模を希望している方が多いと読めるが、もう少し分析が必要である。小規模であれば採算をとっていくことが難しく、大規模であれば人員確保の課題がある。
- 土地の確保について、国有地、都有地、市有地を含めて探していく必要がある。
- 次回も引き続きアンケート結果を分析していくこととする。

【次回の開催日程】

令和7年9月17日 (水) 18時から 西庁舎第五会議室